

公示番号：170528

国名：エルサルバドル

担当部署：人間開発部保健第一グループ保健第一チーム

案件名：(科学技術協力) シャーガス病制圧のための統合的研究開発プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)

1. 担当業務、格付等

- (1) 担当業務：評価分析
- (2) 格付：3号～4号
- (3) 業務の種類：調査団参团

2. 契約予定期間等

- (1) 全体期間：2017年9月中旬から2017年12月中旬まで
- (2) 業務M/M：国内 0.60M/M、現地 0.43M/M、合計 1.03M/M
- (3) 業務日数：

準備期間	現地業務期間	整理期間
7日	13日	5日

3. 簡易プロポーザル等提出部数、期限、方法

- (1) 簡易プロポーザル提出部数：1部
- (2) 見積書提出部数：1部
- (3) 提出期限：8月23日(12時まで)
- (4) 提出方法：専用アドレス (e-propo@jica.go.jp) への電子データの提出又は郵送(〒102-8012 東京都千代田区二番町5番地25二番町センタービル)(いずれも提出期限時刻必着)

提出方法等詳細については JICA ホームページ(ホーム>JICA について>調達情報>公告・公示情報/結果>コンサルタント等契約案件公示(業務実施契約(単独型))>業務実施契約(単独型)公示にかかる応募手続き)

(<https://www2.jica.go.jp/ja/announce/pdf/procedure.pdf>) をご覧ください。なお、JICA 本部 1 階調達部受付での受領は廃止しておりますので、ご持参いただいても受領致しかねます。ご留意ください。

- (5) 評価結果の通知：提出されたプロポーザルは JICA で評価・選考の上、各プロポーザル提出者の契約交渉順位を決定し、2017年9月1日(金)までに個別に通知します。

4. 簡易プロポーザル評価項目及び配点

- (1) 業務の実施方針等：
 - ①業務実施の基本方針 8点
 - ②業務実施上のバックアップ体制等 2点
 - (2) 業務従事予定者の経験能力等：
 - ①類似業務の経験 45点
 - ②対象国又は同類似地域での業務経験 9点
 - ③語学力 18点
 - ④その他学位、資格等 18点
- (計100点)

類似業務	各種評価調査
対象国／類似地域	エルサルバドル／全途上国
語学の種類	英語

5. 条件等

(1) 参加資格のない社等：

特になし。なお、本調査を受注した法人及び個人（補強所属元企業含む）は、当該技術協力プロジェクト等事業本体への応募・参加を認めない。

(2) 必要予防接種：なし

6. 業務の背景

シャーガス病は世界保健機関が指定する顧みられない熱帯病（Neglected Tropical Diseases、以下「NTD」という）の一つであり、南米型トリパノソーマという原虫が引き起こす中南米特有の寄生虫疾患である。中南米を中心に推定感染者が約 700 万人以上いると推定されており、近年では米国（約 30 万人）や欧州への移民でも感染が確認されている。感染経路はサシガメという媒介虫を介した感染の他、母子感染や輸血感染等があり、眼瞼浮腫、発熱等の急性期症状の後、感染者の 30%程度が十数年を経て心筋炎、心臓肥大、巨大結腸等の慢性期症状を呈し、死に至る。シャーガス病の病原因子や病態は未だ解明されていないことが多く、現存するシャーガス病治療薬は慢性期の病態に効果がない、副作用が強い、長期投薬が必要、胎盤感染に使用できない等の課題を抱えている。更に、現存する治療薬ベンズニダゾールは需要に対する供給が不足している状況にある。

エルサルバドル共和国（以下「エルサルバドル」という）では、人口の約 3.4%（約 30 万人）が南米型トリパノソーマに感染しているとされており、他の中米諸国（1.0%以下）と比較し感染者が多い。エルサルバドル政府はシャーガス病を含むベクター媒介性感染症の撲滅を優先課題に掲げ、JICA の支援（「シャーガス病対策計画プロジェクト」（2003.9～2007.9）、「シャーガス病対策プロジェクトフェーズ 2」（2008.3～2011.2））のもと媒介虫対策や住民参加型監視システムの構築を行い、新規感染者やサシガメの生息家屋率の低減という大きな成果を挙げた。一方で、感染制圧には媒介虫対策のみならず、患者対応として新規治療薬の開発および治療薬の安定供給への取り組みが不可欠であり、国内の研究を促進し科学技術の革新を図ることを目的に 2009 年に創立されたエルサルバドル科学技術センター（CICES）では、研究課題の一つにシャーガス病に対する新しい治療化合物の開発を掲げている。

かかる状況を踏まえて、エルサルバドルは我が国の研究機関との技術協力を地球規模課題対応国際科学技術協力（以下「SATREPS」という）「シャーガス病制圧のための統合的研究開発」（以下「プロジェクト」という）として要請し、並行して群馬大学より国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下「AMED」という）に対し、研究申請が行われた。プロジェクトは、CICESと群馬大学をはじめとする日本側研究機関とが共同研究を行うことにより、①シャーガス病を引き起こす原虫側の病原因子の同定とシャーガス病の病態解明、②新規治療薬候補の実用化に向けた前臨床試験データの取得、③既存治療薬の工業的合成法の確立を行い、シャーガス病の新規治療薬開発の基盤を構築し、エルサルバドル側研究者のシャーガス病に係る研究開発の能力の向上に貢献するものであり、将来的には広域的な感染症対策にも裨益することが期待さ

れる。

今回実施する詳細計画策定調査は、本プロジェクトに係る計画枠組み及び実施体制等を整理した上で、社会実装への取り組みも含めたプロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトに関わる合意文書（Minutes of Meetings: M/M）締結を行うとともに、必要な情報を収集・分析し、事前評価を行うことを目的とする。

7. 業務の内容

本業務従事者は、調査団員の一員として、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続き、並びに SATREPS の趣旨・目的・制度を十分把握の上、調査団員として派遣される JICA 職員等と協議・調整しつつ、評価 5 項目（妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性）に基づく事前評価に必要なデータ、情報を収集、整理し分析するとともに、協力計画策定のために必要な以下の調査を行う。なお、JICA 事業評価における評価基準・手続きについては監督職員より情報提供を行う。

具体的担当事項は次のとおりとする。

（1）国内準備期間（2017 年 9 月中旬～10 月上旬）

- ①要請内容・背景を把握する（関連報告書等の資料・情報の収集・分析等）。
- ②上記を踏まえ、調査計画・方針（案）を検討する。
- ③PDM・PO（案）（英文・和文）及び事業事前評価表（案）（和文）を検討する。
- ④日本側研究実施機関（群馬大学、大分大学、慶應義塾大学、高崎健康福祉大学）へのヒアリングを行い、資料・情報の整理、分析を行う。
- ⑤他ドナーが同国内で実施する類似プロジェクトに関する資料・情報の収集、分析を行う。
- ⑥エルサルバドル側関係機関、他ドナー等に対する質問票（案）（英文）を作成する。
- ⑦調査団打合せ、対処方針会議等に参加する。

（2）現地業務期間（2017 年 10 月上旬～10 月下旬）

- ①JICA エルサルバドル事務所等との打合せに参加する。
- ②エルサルバドル側関係機関との協議及び現地調査に参加する。
- ③事前に JICA エルサルバドル事務所を通じてエルサルバドル側関係機関に配布した質問票を回収・分析するとともに、以下の情報・資料を収集し、現状を把握する。
 - ア) エルサルバドルの開発計画における本プロジェクトの位置づけ
 - イ) シャーガス病の現況、サーベイランス体制、ラボ・インフラ状況、関連ガイドライン・マニュアルの整備状況
 - ウ) シャーガス病対策に関する研究・開発動向とその成果の社会実装への取り組み
 - エ) エルサルバドル側の業務実施体制（組織・予算・人員・インフラ・機材等）
 - オ) 他ドナー・機関の援助動向
 - カ) 研究・開発に必要な許可・申請
- ④調査団及びエルサルバドル側と協議の上、PDM（案）（和文・英文）、PO（案）（和文・英文）、M/M（案）（英文）の作成に協力する。
- ⑤エルサルバドル側との協議で合意された内容に基づき、R/D（案）（英文）の作成に協力する。

- ⑥評価5項目の観点からプロジェクトを分析し、事業事前評価表（案）の作成に協力する。
- ⑦担当分野に係る現地調査結果を JICA エルサルバドル事務所等に報告する。

(3) 帰国後整理期間（2017年10月下旬～12月中旬）

- ①事業事前評価表（案）（和文）の作成に協力する。
- ②帰国報告会、打合せに出席し、担当分野に係る報告を行う。
- ③担当分野に係る詳細計画策定調査報告書（案）（和文）を作成し、全体の取りまとめに協力する。

8. 成果品等

業務の実施過程で作成、提出する報告書等は以下のとおり。

なお、本契約における成果品は（1）（2）双方とする。

- （1）担当分野に係る詳細計画策定調査報告書（案）（和文）
- （2）事業事前評価表（案）（和文）

上記（1）～（2）については、電子データをもって提出することとする。

9. 見積書作成に係る留意点

本公示の積算を行うにあたっては、「JICAコンサルタント等契約における経理処理ガイドライン」

(<http://www.jica.go.jp/announce/manual/guideline/consultant/quotation.html>) を参照願います。留意点は以下のとおり。

- （1）航空賃及び日当・宿泊料等
航空賃及び日当・宿泊料等は契約に含みませ（見積書に計上して下さい）。
航空経路は、日本⇒サンサルバドル⇒日本を標準とします。

10. 特記事項

(1) 業務日程／執務環境

①現地業務日程

現地業務期間は2017年10月10日～10月22日を予定しています。本業務従事者は、JICAの調査団員と同時に現地調査を開始することを予定しています。

②現地での業務体制

本業務に係る調査団構成は、以下のとおりです。

- ア) 団長／総括（JICA）
- イ) 研究総括（群馬大学）
- ウ) 協力企画（JICA）
- エ) 評価分析（本コンサルタント）

なお、この他にAMEDから研究主幹及び研究計画団員、慶應義塾大学および大分大学から研究総括支援団員がAMED予算で参加する予定。

③便宜供与内容

JICAエルサルバドル事務所による便宜供与事項は以下のとおりです。

- ア) 空港送迎
あり
- イ) 宿舎手配

- あり
- ウ) 車両借上げ
全行程に対する移動車両の提供 (JICA 職員等の調査期間については、職員等と同乗することとなります。)
- エ) 通訳備上
日本語⇄スペイン語の通訳を提供
- オ) 現地日程のアレンジ
現地ヒアリング調査のアポイントメントの取り付け
- カ) 執務スペースの提供
なし

(2) 参考資料

- ①本業務に関する以下の資料を JICA 人間開発部保健第一グループ保健第一チーム (TEL:03-5226-8354) にて配布します。
- ・要請書
 - ・研究概要資料
- ②本業務に関する以下の資料がJICA図書館のウェブサイトで公開されています。
- ・エルサルバドル共和国 救急医療・災害医療に係る情報収集・確認調査報告書 (<http://libopac.jica.go.jp/images/report/12174769.pdf>)
 - ・エルサルバドル共和国シャーガス病対策プロジェクトフェーズ2終了時評価報告書 (<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P1000001168.html>)
 - ・エルサルバドル共和国シャーガス病対策プロジェクトフェーズ2中間レビュー調査報告書 (<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P0000253443.html>)
 - ・エルサルバドル共和国シャーガス病対策プロジェクトフェーズ2事前調査・実施協議報告書 (<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P0000245412.html>)
 - ・ホンジュラス共和国・エルサルバドル共和国シャーガス病対策プロジェクト終了時評価報告書 (<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P0000252383.html>)
 - ・ホンジュラス共和国・エルサルバドル共和国シャーガス病対策プロジェクト中間評価調査及びグアテマラ共和国シャーガス病対策プロジェクトフォローアップ協力に係る調査報告書 (<http://libopac.jica.go.jp/images/report/P0000248791.html>)

(3) その他

- ①業務実施契約 (単独型) については、単独 (1名) の業務従事者の提案を求めている制度ですので、複数の業務従事者によるプロポーザルは無効とさせていただきます。
- ②現地作業期間中は安全管理に十分留意してください。現地の治安状況については、JICA エルサルバドル事務所などにおいて十分な情報収集を行うとともに、現地作業の安全確保のための関係諸機関に対する協力依頼及び調整作業を十分に行うこととします。また、同事務所と常時連絡が取れる体制とし、特に地方にて活動を行う場合は、現地の治安状況、移動手段等について同事務所と緊

密に連絡を取る様に留意することとします。また現地作業中における安全管理体制をプロポーザルに記載してください。なお、現地業務に先立ち外務省「たびレジ」に渡航予定の業務従事者を登録してください。

- ③本業務の実施にあたっては、「JICA不正腐敗防止ガイダンス（2014年10月）」（<http://www2.jica.go.jp/ja/odainfo/pdf/guidance.pdf>）の趣旨を念頭に業務を行うこととします。なお、疑義事項が生じた場合は、不正腐敗情報相談窓口またはJICA担当者に速やかに相談してください。

以 上